「動物の愛護管理のあり方」検討会について

環境省自然環境局

平成16年2月より、標記検討会(自然環境局長の懇談会)を開催しているところ。

1 検討事項

改正動物愛護管理法(平成12年施行)の施行状況等を踏まえ、 所要の措置を検討。

主な検討事項

- ・ペット販売店等の動物取扱業の規制強化
- ・実験動物の福祉の向上など

2 検討会の構成

審議会委員、獣医師、愛護団体関係者など、各分野の有識者により構成。座長は、竹内啓氏(中央環境審議会動物愛護部会長)

3 検討スケジュール

平成17年春頃までに、検討結果をとりまとめる予定。

「動物の愛護管理のあり方検討会」の委員名簿

(50音順 敬称略)

青木 人志 一橋大学大学院法学研究科教授

奥澤 康司 全国公衆衛生獣医師協議会会長(東京都食品監視課長)

藏内 勇夫 (社)日本獣医師会理事((社)福岡県獣医師会会長)

篠田 義一 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教授

清水 弟 朝日新聞東京本社科学医療部兼社会部記者

菅谷 博 (社)日本動物園水族館協会副会長(恩賜上野動物園長)

末松 脩 全国ペット小売業協会会長

竹内 啓 東京大学名誉教授

中川 志郎 (財)日本動物愛護協会理事長

林 良博 東京大学農学部教授

山口 千津子 (社)日本動物福祉協会調査員

注) 印は、中央環境審議会動物愛護部会委員 この他、検討テーマに応じて、他の有識者の参加も検討。

「動物の愛護管理のあり方検討会」の検討課題及びスケジュール

平成16年2月6日 第1回 「検討事項、検討スケジュール」

3月1日 第2回 「動物愛護と飼主責任」

- ・個体登録措置
- ・虐待・遺棄防止規制
- 繁殖制限措置
- ・対象種の範囲

3月17日 第3回 「周辺環境の保全措置等」

- ・近隣への迷惑防止
- ・危険動物の飼養許可
- ・災害対策等
- 4月 第4回「動物取扱業」
 - ・取扱業規制
- 5月 第5回「実験動物等」
 - ・実験動物の福祉
 - ・畜産動物の福祉
- 6月 第6回 「地方公共団体の取り組み等」
 - ・動物の引取りや殺処分
 - ·NGO等との連携

7月 第7回 「検討結果の中間整理、今後の検討の進め方」

8月以降 (検討結果の中間整理を踏まえ、引き続き検討を実施)

.

.

.

平成17年度当初 「検討結果のとりまとめ」

参考資料4 3